

令和2年度 事業報告書

(自 令和2年4月1日 ～ 至 令和3年3月31日)

各部・委員会報告

1 代表理事・庶務部報告

代表理事 下 釜 光 弘
庶務部長 新 井 博

主な活動報告

(1) 会議開催について

ア 定時社員総会

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、4月7日に緊急事態宣言が発令されたため、通例の参集会議形式での定時社員総会が開催できず、代替策として書面表決権行使書面による上程議案議決を行った。

5月31日(日) 15時00分～16時30分、長崎市障害福祉センター(ハートセンター)5階、会議室にて令和2年度定時社員総会書面表決集計確認作業(出席者:代表理事、業務執行理事2名、監事2名。)

以下の各議題について賛成多数により承認された。

- (ア) 平成31(令和元)年度事業報告、決算報告及び監査報告に関する承認の件。
- (イ) 令和2年度事業計画(案)に関する承認の件。
- (ウ) 令和2年度予算(案)に関する承認の件及び補正予算を理事会に委任することに関する承認の件。
- (エ) 選挙管理委員の選任に関する承認の件。

イ 第1回理事会

6月14日(日) 14時～16時、長崎市障害福祉センター(ハートセンター)5階、視聴覚室

以下の各議題について賛成多数により承認された。

- (ア) 令和2年度定時社員総会における総括および議決事項確認について
- (イ) 九州鍼灸マッサージ師会連盟代表者会議報告について
- (ウ) 全鍼師会定時総会等報告について
- (エ) 令和2年度事業について(①年間タイムテーブルについて、②事業計画及び提案事項について、③ホームページの更新について。)
- (オ) 後期高齢者医療広域連合助成金集約手数料等の取り扱いについて

ウ 第2回理事会

令和3年3月21日（日）10時～12時、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）5階、和室研修室

以下の各議題について審議され、賛成多数により承認された。

- (ア) 令和2年度事業報告並び決算報告及び監査報告について
- (イ) 令和3年度事業計画（案）について
- (ウ) 令和3年度予算書（案）について
- (エ) 役員の内候補者報告について
- (オ) その他（①令和3年度定期総会に係る資料・議題などの確認及び役割分担・タイムスケジュール等について、②令和3年度九州鍼灸マッサージ師連盟代表者会議について、③「新型コロナウイルス感染症対応に係る鍼灸マッサージ業経営窮状救済に関する陳情書」について。）

エ 監査会（令和2年度分）

3月17日（水）15時～17時、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）5階、会議室。

以下について監査が行われた。

- (ア) 事業監査について
- (イ) 会計監査について

(2) 渉外等活動について

令和2年

- 4月 1日（水）後期高齢者医療広域連合から協定書について連絡あり。
- 4月 3日（金）日本鍼灸マッサージ協同組合へ、新型コロナに関する休業について問い合わせ。
- 4月 7日（火）長崎振興局にて、法人県民税納税。
- 4月 9日（木）後期高齢者医療広域連合へ協定書を再発送。
- 4月11日（土）佐賀の江口会長（九連会長）から今年の九連代表者会議は、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発令されたので中止する旨連絡あり。
- 4月13日（月）後期高齢者医療広域連合から、保険証の切り替えポスター送付について、昨年同様長崎と県央・県南に発送したい旨連絡あり（6月頃送付予定）。
- 4月21日（火）新型コロナウイルス感染症に関する経済対策について情報収集。
- 5月12日（火）全鍼師会へ、令和2年度定時代議員総会議決権行使書発送。
- 7月 1日（水）後期高齢者医療広域連合から保険証の切り替えポスター受理（青から黄色へ変更。）

- 7月 8日（水）長崎県医療政策課より、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環として本会社員へマスクを配付したいとの要請があり、送付に係る社員名簿を提供。
- 7月27日（月）順次 長崎県医療政策課からマスクが送付される。
- 8月18日（火）全鍼師会へ登録社員数と会費振込口座の確認。
- 8月24日（月）社員から労災保険登録について連絡あり。
- 9月 4日（金）全鍼師会へ、11月15日の全国師会長会議について連絡。
- 9月15日（火）帝国データバンクから、県鍼師会状況について連絡あり。
- 10月19日（月）役員へ、全鍼師会準会員会費過払いについて説明、返金することについて異議ないことを確認し処理。

令和3年

- 1月 5日（火）長崎市障害福祉センター（ハートセンター）から、新型コロナウイルス感染症拡大防止策としてしばらく休館する旨連絡あり。
 - 1月 5日（火）全鍼師会へ、代議員立候補届発送。
 - 1月 7日（木）第2回研修会講師である全鍼師会の伊藤会長へ、研修会延期の旨連絡。
 - 1月15日（金）前田県議会議員に、長崎県議会 瀬川光之議長宛での「新型コロナウイルス感染症対応に係る鍼灸マッサージ業経営窮状救済に関する陳情書」を手渡し代理提出してもらう。
 - 1月25日（月）長崎労働局へ、鍼灸マッサージに係る「労災保険施術料金算定基準」協定書発送。
 - 2月 2日（火）全鍼師会から、研修会について連絡あり。
 - 3月 3日（水）富士見郵便局にて、未組織者の会費と厚労大臣免許保有証代190500円を引き出し。
 - 3月15日（月）経理事務責任者へ、郵便局から引き出した190500円を県鍼師会の十八親和銀行口座へ入金してもらうよう依頼。
- (3) 社員異動について、本会および全鍼師会へ各種手続きを行った。
- (4) 社員、外部へ対し、文書の発受を行った（発信については、02県鍼発第1号～02県鍼発第16号、事務連絡文書ほか。）。

2 財務部報告

財務部長兼任 下 釜 光 弘
経理事務責任者 山 口 新一郎

- (1) 財務部では、納入された会費や会務活動に伴う経費の支出等、公益法人会計基準を順守し会計処理を適正且つ円滑に行うよう努めた。

3 学術部報告

学術部長 一 瀬 忍

学術部では、社員の資質向上と社会的評価を高めるために次のような研修会を開催し、学・術の研鑽に務めた。

- (1) 第1回研修会

令和2年10月4日（日）10時～12時 諫早市中央公民館（諫早市民センター）において開催。社員が受講。

『私が学んだ医学知識あれこれ』という演題のもと、本会監事である山口新一郎先生にご講演いただいた。

講演では、「閃めく経絡（ダニエル・キーオン著）」をもとに、経絡・経穴を人体の発生学と照らし合わせて解説してあるものを、先生が要点を絞り、分かりやすく解説してくださった。我々が日々治療で用いる経絡・経穴と、学生時代学習した外胚葉・中胚葉・内胚葉とを照らし合わせると、今まで経験で理解してきたいくつかの反応が、理論で理解することができるのだということを知り、それをイギリス人が研究・解説していることに驚きを感じた。はり師、きゅう師、マッサージ師としてとても有意義な学びの時間となった。

- (2) 第2回研修会

令和3年2月14日（日）に開催を計画していたが、関東圏・関西圏の緊急事態宣言発令と県内独自の緊急事態宣言発令により、中止（期日未定の延期）となった。

その他、研修会を円滑におこなうため、以下の通り活動した。

令和2年

6月24日（水）令和2年度学術案内作成。

8月24日（月）令和2年度第1回研修会延期について作成。

10月20日（火）全鍼師会事務局へ、第2回研修会講師 伊藤久夫会長の連絡先の問い合わせメール。

10月21日（水）第2回研修会講師 伊藤久夫会長へメール。

※ 以降、4回メールを行った。

令和3年

1月6日（水）第2回研修会講師 伊藤久夫会長へ、研修会中止の連絡。

※「賢明なご判断」と返信いただいた。

社員あて令和2年度第2回研修会中止について文書原案作成。

3月7日（日）全鍼師会伊藤久夫会長へ、来年度第2回研修会講師依頼のメール。

※ 会場予約は下釜代表理事の協力を得て数ヶ月前に手続き。

※ 適宜、理事・監事と連絡をとり、協力していただいた。

4 広報部報告

広報部長 東川 信一

広報部においては、適正な情報公開を目的とした機関誌について、円滑な発行及びホームページの整備のために、以下の事業を行った。

(1) 10月18日（日）13時～15時、長崎市障害福祉センター（ハートセンター）において広報部会開催。出席者4名。

（審議事項）

- ① 「なむしん会報第50号」について
 - ・掲載内容について
 - ・原稿執筆に関する担当者について
 - ・原稿の提出期限について
 - ・発行形態と作成、送付手段、時期について
- ② ホームページについて
 - ・掲載内容及び更新状況について

(2) 令和3年2月

「なむしん会報第50号」発行。（墨字版・メール版の2種類発行。）

(3) ホームページ更新等

令和2年7月24日（金）

学術講座案内（一時中止について）、社員名簿、事業報告、監査報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、治療院の紹介更新

5 保険部報告

保険部長 林 義 久

保険部においては、生保、労災関係書類の整備を行った。又、広域連合保健事業に係る取扱いについて、適切な処理を行うよう努めた。

- (1) 保険部資料の整備を行った。

6 組織強化部報告

組織強化部長 明 賀 喜 利

- (1) 社員台帳の整備。
- (2) 本会入会パンフレットの整備。
- (3) 各部と連携し、各部が行う事業に対するサポートを行った。

《社員異動状況報告》

入会者 なし。

退会者 (2名)

令和3年3月31日現在 社員総数41名

以上